保健だより 7月

増刊号

第5号　令和4年7月5日（火）

文責：西会津中学校養護教諭 新妻 正子

保健に関する講演会を実施しました！

例年より早い梅雨明けとなり、本格的な夏が始まりました。体調はいかがでしょうか？

6月20日（月）2年生対象に「防煙教室」、6月29日（水）3年生対象に「性教育講演会」を実施しました。内容について動画でまとめましたので、ご家庭で、ぜひご覧ください。

また、保健委員会の生徒たちが、進行などを行いました。さすが頼りになる中学生です！

2年対象 【防煙教室】

講師：町保健師 齋藤（さいとう） 美香（みか）さん　増田（ますだ） 仁美（ひろみ）さん



生徒たちの感想より・・・

●体の酸素不足による細胞の壊死や依存症、癌の発症リスクの高まりや体内の機能低下につながることが分かった。

●肺がんになるというイメージが大きかったのですが、そのほかにも、いろんな「がん」になることがわかりました。寿命が短くなってしまったり、スモーカーズフェイスになってしまったり、体にいろんな害を及ぼすこともわかりました。

3年対象 【性教育講演会】

講師：ゆうゆうクリニック副院長 鳴瀬（なるせ） 夕子（ゆうこ）先生

生徒たちの感想より・・・

●私は「なんで女子ばっかり大変なことが沢山あるのだろう」と思っていましたが、性のことについて学んで「男子も女子とは違う大変さがあるのだ」と思いました。お互い大変なことが沢山あるので、友達との対応について気をつけたいと思いました。

●自分たちは思春期になると、親と話さなくなったり強がってしまったりすることが分かったので、変に強がらず、ちゃんと悩みや不安などがあったら、恥ずかしがらずに相談することが大事だと思いました。



【 保健室より 】

生徒たちが今後、よりよい人生を送るためのよい講演会になったと思います。学校で学んだことを、ぜひ、ご家庭でも話題にしていただければ、幸いです。生徒たちが、健やかに育つことを願っています。